

## 平成27年第2回蒲郡市地域公共交通連携検討委員会 議事録

- 1 日時 平成27年12月15日(火) 午後1時30分～2時
- 2 場所 蒲郡市役所 本館2階 201会議室
- 3 出席者
- |     |                 |                |
|-----|-----------------|----------------|
| 委員  | 名鉄バス東部株式会社      | 加藤直樹           |
| 委員  | 豊鉄タクシー株式会社      | 上村正美 (代理 竹下昌司) |
| 委員  | 株式会社かね一自動車      | 石田悦司           |
| 委員  | 総代連合会会長         | 天野忠則           |
| 委員  | 総代連合会副会長        | 大場克海           |
| 委員  | 総代連合会副会長        | 鈴木勝利           |
| 委員  | 蒲郡市身体障害者福祉協会    | 金沢孝一           |
| 委員  | 蒲郡市老人クラブ連合会     | 市川紀子           |
| 委員  | 蒲郡市社会福祉協議会      | 藤城直司           |
| 委員  | 蒲郡市小中学校PTA連絡協議会 | 坂部三智 (欠席)      |
| 委員  | 蒲郡商工会議所         | 佐藤康彦 (代理 青木宣貴) |
| 委員  | 蒲郡市観光協会         | 荒島祐子           |
| 委員  | 形原地区公共交通協議会     | 壁谷権一郎          |
| 委員  | 蒲郡市交通防犯課長       | 藤川弘行           |
| 委員  | 蒲郡市企画政策課長       | 尾崎弘章           |
| 委員  | 蒲郡市観光商工課長       | 池田高啓           |
| 委員  | 蒲郡市都市計画課長       | 神谷時康           |
| 委員  | 長寿課長            | 三浦正博           |
| 委員  | 福祉課長            | 平岩和明           |
| 委員  | 土木港湾課長          | 大場昭佳           |
| 事務局 | 蒲郡市交通防犯課長補佐     | 竹下暁            |
|     | 蒲郡市交通防犯課主事      | 足立昌平           |

#### 4 議題

- (1) あいさつ

#### 5 協議事項

- (1) 蒲郡市地域公共交通事業の推進に係る行動『指針』(案)について

#### 6 その他

#### 7 議事内容

- (1) 開会

- ・ 出席委員が19名であり、定足数に達しているため、蒲郡市地域公共交通連携検討

委員会設置要領第6条2項の規定により会議が成立することが事務局より報告された。

## (2) 議題

### ア あいさつ

- ・ 交通防犯課長より、第1回目の委員会にて協議させていただいた、「蒲郡市地域公共交通事業の推進に係る行動『指針』(案)」について、蒲郡市地域公共交通会議、また形原地区公共交通協議会で協議させていただいた。結果として、大きな変更を必要とする意見はなかったが、今一度皆様にご意見をお伺いさせていただきたい。行政、事業者、住民の幅広い分野の方にお集まりいただき、『指針』(案)へのご意見のほかにも他の分野との情報交換の場として、公共交通に関わる様々なご意見をご発言いただき、地域連携につなげていくことが出来ればと考えている。それぞれのお立場から忌憚のないご意見を頂戴したいとの挨拶があった。

### イ 会長あいさつ

- ・ 赤い電車、形原地区支線バスについて、現状についてお話したい。赤い電車は、各種応援団がある。先日、400人の参加があった利用促進大会が開催された。幡豆、吉良地区には、鉄道愛好会という団体があり、その会との交流を行った。若い現役のメンバーが一生懸命、利用促進事業を展開していただいている。空き地で、居酒屋を実施するイベント開催など行われている。うどんサミット、学校では部活の大会などで、赤い電車を利用頂くように、盛り上げていただいている。

蒲郡市内の路線バスについてはルートの変更も行われている。

形原支線バスは今年から運行を開始した。沿線でもみじを育てている人がおり、名所としてバスで紹介している。運転手に聞くとみじの関係で1日30人の利用があった日もあったと聞いた。地域でも、もみじの名所を知らない人がおり、バスを通して案内している。

バス利用はエコにもつながる。愛知県から形原地区協議会の活動が表彰された。

委員の皆さんには公共交通、バスの利用を宣伝いただければと思う。

- ・ 事務局より本日の議事録署名人として2名の委員が指名された。

## (3) 協議事項

### ア 蒲郡市地域公共交通事業の推進に係る行動『指針』(案)について

- ・ 事務局より、資料1に基づいて説明が行われ、蒲郡市地域公共交通事業の推進に係る行動『指針』(案)について蒲郡市地域公共交通会議に諮ることとなった。

[質 疑]

(事務局)

- ・ 市内の移動は、自動車での移動が主になると思うが、車から、公共交通に乗り換える基準、思いなどがあればご意見を頂戴したい。
- ・ 車を運転できないような高齢者の利用が多いと思う。そういったことでタクシーチケット支援などがあるが、こうした方以外で、イベントの時など、公共交通を利用す

る場面は何か教えて欲しい。

(委員)

- ・ 赤い電車の活動では、沿線でのイベントが実施される時に利用を促す。最近では、お寺のイベントで 3,000 人もの方が参加してくれている。電車の利用促進とイベントの宣伝を兼ねてイベントも応援する。イベントを活用した公共交通の利用を促したい。
- ・ 豊田では、主要な電車の駅では、会社が工場とのシャトルバスを運行している。工場の周辺に駐車場を確保する費用を、シャトルバスの運行に回している。こうした取組を地域に紹介していければと思う。

## 6. その他

- ・ 事務局より、次回の蒲郡市地域公共交通会議にて、今回の協議内容について報告させていただくことと、次回会議を開始する場合には事前に通知することを連絡し会議は終了した。